

市政を問う!!

質問者

永井 泰仁
務台 昭
中村 努
山口 恵子
西條 富雄
丸山 寿子
横沢 英一
柴田 博
鈴木 明子
金子 勝寿
青柳 充茂
宮田 伸子
青木 博文

※本文は質問者自身の原稿によるものです

一般質問の要旨

地域に根ざしたまちづくり

◆農山村地域の活性化を

問 農山村地域活性化検討プロジェクトチームの取り組み状況と地域の意見を活かす考えは。(横沢)

答 昨年の8月に発足させ、これまで庁内若手職員を中心に8回開催している。将来推計人口を解析し、特に人口減少が顕著で何らかの対策が急務である地区に視点を置き検討してきた。今後計画づくりの段階から十分地元の見解を聞き、地域と行政が協働する対策を講じ、その後効果を検証しながら、他の地区にも活かせるものについては、順



農山村地域



防災コミュニティ施設建設予定地

次活用を図っていきたい。
◆防災施設整備について

問 吉田地区に整備する防災コミュニティ施設について体制や道路も含めた施工順序など説明願いたい。(柴田)

答 施設の建設は24・25年度の2カ年で、国交省の事業を利用して実施したい。はじめに施設の整備を行い、次に既設公民館の解体を含め周辺道路の整備を行う予定である。

◆広丘まちづくり事業

問 広丘支所は老朽化、窓口の狭さ等不便を強いられている。まちづくりの重要な核となるが、どう考えるか。(山口)

答 施設の整備手法や管理運営について住民の要望を聞き財政計画と整合し研究する。

◆都市計画道路

問 広丘西通線整備がまちづくりにつながるか。(西條)



広丘支所

答 広丘地区懇談会で十分に重要性を認識している。

問 目的税の都市計画税を充当し早期整備を。(西條)

答 都市計画事業の貴重な財源とし基盤整備を推進する。

限られた財源を効率的に

◆平成24年度予算案について

問 事業、補助金等の削減の考え方、件数、金額は。(青木)

答 厳しい財源のなか、必要な事業を厳選し行政経費の一層の削減と、限られた財源を効率的に配分し、各種事務事業、公的資金繰上償還、市債金利圧縮等39件総額5億8千万円削減した。また補助金等の削減は対象事業の見直し、